



⑧『人工透析の原因第1位は糖尿病』

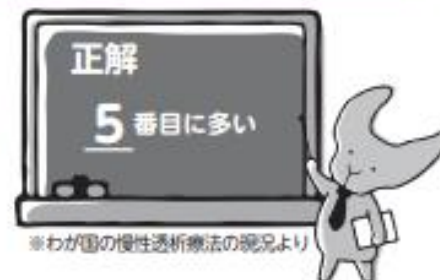
問題 ○に入る数字は何でしょう？
「大分県の透析患者数は全国で○番目に多い」

透析患者数（人口100万人あたり、2018年）
大分県 **3546.3人** 全国 **2687.7人**

由布市国保の人工透析有病率は県内15位ですが、全国平均よりも約1.6倍高い水準です。（KDBより）

糖尿病による腎臓の合併症は、高血糖により腎臓で毛細血管が傷つけられることで発症すると考えられています。自覚症状が出るほど進行してしまうと、腎臓のはたらきを正常の状態に戻すことは難しくなり、最終的には腎不全となって透析が必要になります。そのため、早い段階から検査を受けることが大切です。

由布市特定健診でも腎機能の検査（尿蛋白・血清クレアチニン・eGFR）を無料で受けることができます。まずは毎年健診を受けましょう。



腎臓の状態	eGFR	治療・方針	該当者*
	90以上 正常または高値	正常です。これからも定期的に検査を受けましょう。 高血圧の方は減塩に取り組みましょう。	9.3%
	60～89 軽度低下		73.3%
	30～59 中等度低下	食事や内服による治療が必要です。かかりつけ医に相談を。	16.9%
	15～29 高度低下	血圧上昇やむくみ等の症状が現れることも。 早急に腎臓内科の受診を。 末期には透析や腎移植による治療が導入されます。	0.3%
	15未満 腎不全		0.1%

*由布市国保特定健診結果（2018年）より

腎機能低下や治療中断の可能性のある方には、国保からお手紙を差し上げることがあります。手紙を受け取った方はかかりつけ医にご相談ください。